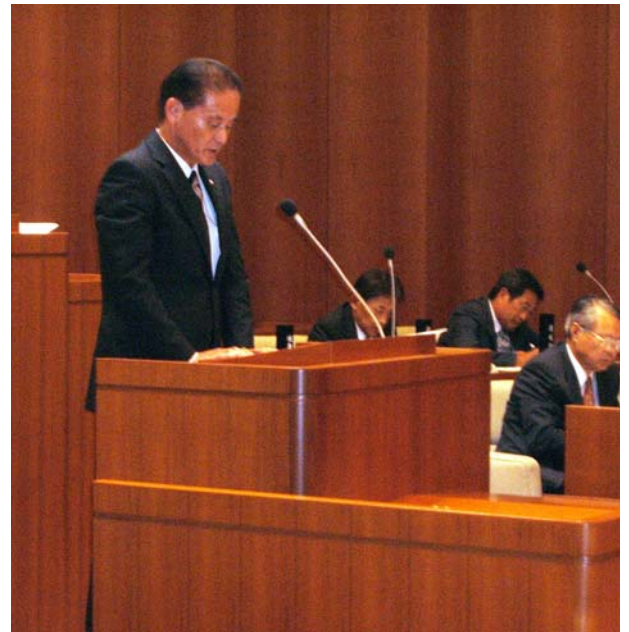


問

町長のローカルマニフェストに対する考え方を聞く

答

総合計画を実施する中で反映させる



ローカルマニフェストを熱く語る町長

問

ローカルマニフェストと総合計画について、優先順位等の認識と位置づけについて所感を聞く。

**町長** ローカルマニフェストは、議員が言われるように、

数値目標、期限、財源などを明示して政権選択肢の内容を具体化することによって、首長選挙を政権選択選挙に変える点に、大きな意義があると思っている。したがって、ローカルマニフェストを掲げて当選した首長は、4年間の任期中に、政策を

ローカルマニフェストと総合計画

着実に実行することによって、ビジョンとして掲げた地域像を実現する責務を負い、まず、マニフェストに掲げた内容を着実に実行に移さなければならぬと考えている。

総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画の3部から構成されており、基本構想は計画の理念、基本課題を総括したものであり、基本計画は、基本構想の示す目標、課題を具体化するために、町行政の部門ごとの課題と主要施策を体系的

に示したものである。実施計画は基本計画に示された諸施策をさらに具体化し、優先度・緊急度・重要度・財政状況を勘案し、スケジュールを定めるものである。

私のローカルマニフェストは、基本的には第4次総合計画をベースとし、具体的な取り組みを掲げたものである。総合計画との整合性はとれていると思っ

したがって、ローカルマニフェストに掲げた施策は総合計画の実施の中で当然反映されていくことになると考えている。

問

職員へのローカルマニフェストの周知徹底をどのような方法で行われているのか。

**町長** 就任してすぐに、幹部会において全職員へ私の

ローカルマニフェストを配布した。また、5月に今後の事業計画について各課のヒヤリングを実施し、実施計画にローカルマニフェス

トの施策を反映し検討するよう指示している。さらに、8月から9月にかけて、各課の全職員と

- ① 平成19年度上半期の進捗状況
- ② 補助金等の見直し
- ③ 来年度以降の課題及び事業
- ④ ローカルマニフェストの状況についてヒヤリングを実施している。

今後も、あらゆる機会を捉えて、マニフェストの周知徹底を含め、職員の意識改革を進めて行きたいと考えている。

問

浸透の度合いに対する認識は。

**町長** 相当浸透しているのではないかと考えているが、

調査を実施していないので、正確な数字はわからないが、いづれにしても、ローカルマニフェストは一年一年の検証が必要であるので、その機会を捉えてアンケート調査等を実施したらいいのではないかと考えている。